

# 環境方針

## 〔理念〕

地球環境の保全と限りある資源の有効活用を企業の基本理念に据え、限りなくリサイクルを追求する事業実態を確立することで、自然との共生、地域環境の維持保全、さらには次世代へきれいな美しい地球を残していくことを認識し、企業としての行動規範として環境保全を推進していく。

## 〔適用される製品サービスの範囲〕

鉄鋼圧延製品（棒鋼・鋼片）の製造に関わる事業活動

業務プロセス：原材料の受入→製造→出荷

製造プロセスの詳細：スクラップ→電気炉→炉外精錬→連続鋳造→加熱炉→  
圧延→コンベア冷却→精整→切断→結束→製品出荷

製品及びサービスの種類：異形棒鋼（鉄筋）、構造用鋼、ねじ節鉄筋

## 【環境方針】

朝日工業株式会社 生産統括部 埼玉工場は、SDGs 取り組みのもと地球環境や地域社会への貢献を目的とし、資源循環型社会の実現を目指すため、以下に示す自主的な環境保全活動を推進する。

- (1) 自主的な環境保全活動を推進・徹底するため、環境マネジメントシステムを維持改善する。
- (2) 地球環境を視野に入れた省エネルギー、省資源、CO<sub>2</sub>の削減、リサイクル、ゼロエミッション及び緑化を推進する。
- (3) 地域社会の一員として地域環境保全へ積極的に取り組む。
- (4) 埼玉工場で製造される鉄鋼小棒の生産に伴う事業活動及び製品・サービスが環境に与える、または与え得る影響を的確に捉え汚染防止、生物多様性を図るとともに、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的、目標を定めて環境保全活動に取り組み、定期的なレビューを行い環境マネジメントシステムの継続的な改善を図る。
- (5) 環境関連の法律、規制、条例及びその他の受入を決めた要求事項を順守するにとどまらず、技術的、経済的に可能な範囲で自主基準を順守し、一層の環境保全に取り組む。
- (6) 地球環境の保全活動を推進するため、当工場の全ての組織及び従業員が活動できる環境管理組織を整備する。
- (7) 内部環境監査を実施し、自主管理による環境マネジメントシステムの維持改善に努める。
- (8) 環境教育、社内広報活動等を実施し、工場従業員の環境方針の理解と環境に関する意識の向上を図る。
- (9) 環境方針は、文書により全従業員に周知させ、社外にも公開する。

2025年 4月 1日

朝日工業株式会社  
生産統括部 埼玉工場

執行役員 埼玉工場長 小林 淳